

島原城築城400年記念

2024 火山砂防フォーラム

火山を知り、火山とともに生きる

雲仙・普賢岳
火山地域の未来に向けて

198年ぶりに活動を再開した雲仙・普賢岳の噴火活動は1990年11月から6年間に渡りました。その間、土石流や火砕流により地元に甚大な被害をもたらし、特に1991年6月に水無川流域を襲った大規模火砕流では、死者行方不明者43名を出す大惨事となりました。

現在も噴火活動で出現した巨大な溶岩ドームは不安定な状態で存在し、地震等による崩壊も懸念されています。

「日本一の自主防災組織」を目指す島原市で開催される「2024火山砂防フォーラム」では、ハード対策とソフト対策を融合し、地域防災力の向上を目指すとともに、インフラツーリズムや無人化施工の未来についても焦点をあて、意見交換を行います。

詳しくは「2024火山砂防フォーラム」ホームページをご覧ください。

2024火山砂防フォーラム



※一般参加の方は直接会場にお越しください。

- 参加費
- フォーラム ¥3,000
 - 意見交換会 ¥6,000
 - 現地研修会 噴火遺構見学コース(半日) ¥5,500
無人化施工体験コース(1日) ¥6,000※

※昼食代別途、現地各自精算。無人化施工体験コースで昼食を希望される方は参加登録の際にお申し込みください。

申込登録受付期間

2024年 7月22日(月)～10月11日(金)

CPD講習会(申請中) 詳しくはホームページで確認ください。

お問合せ

2024火山砂防フォーラム幹事会事務局
(島原市 建設部道路課)

TEL 0957-63-1111(内251)

✉ doro@city.shimabara.lg.jp

【フォーラム】 島原市周辺地域の一般住民は無料(行政職員を除く)

2024年 **10月24日** 木 13:00～16:40

島原市有明総合文化会館

【現地研修会】

2024年 **10月25日** 金 島原市周辺

主催/火山砂防フォーラム委員会(委員長 島原市長 古川隆三郎) 共催/雲仙岳火山防災協議会

後援/国土交通省、内閣府、環境省、気象庁、林野庁、長崎県

協賛/(一社)全国治水砂防協会、(公社)砂防学会、(一財)砂防・地すべり技術センター、(一財)砂防フロンティア整備推進機構、(NPO)土砂災害防止広報センター、(一社)国際砂防協会、(NPO)防災情報研究所、(一社)九州地域づくり協会

「2024火山砂防フォーラム」は、(一社)九州地域づくり協会「令和6年度 公益目的支援事業」の支援により実施しています。



2024火山砂防フォーラム プログラム

1日目

10月24日(木) フォーラム

会場 / 島原市有明総合文化会館

※出演者やプログラムの内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

13:00

開会式典

主催挨拶：島原市長(火山砂防フォーラム委員会委員長)
来賓挨拶：長崎県知事、国土交通省砂防部長

13:25

井戸端会議 日本一の自主防災組織を目指して
～自助から始める地域防災～

コーディネーター：瀧本 浩一(山口大学大学院 准教授、島原市防災アドバイザー)
出演者：横田 哲夫(安中地区自主防災会 会長)
安中地区住民のみなさん



瀧本 浩一



横田 哲夫

14:25

休憩

※ポスターセッション『全国活火山周辺地の火山防災対策の取組事例』
※最新の民間企業の技術展示の紹介等

14:55

パネルディスカッション
「雲仙・普賢岳 ～火山地域の未来に向けて～」

コーディネーター



大野 宏之
(一社)全国治水砂防協会
理事長

パネリスト



清水 洋
火山調査委員会委員長



山田 実希
ロケーションジャパン
編集長



カントヴィツ・ニコライ
島原半島ジオパーク協議会
国際交流専門員



古川 隆三郎
島原市長

コメンテーター



草野 慎一
国土交通省砂防部長

16:35

島原宣言

16:40

閉会

18:00

意見交換会

2日目

10月25日(金) 現地研修会

※現地状況等により出発時間・場所、見学場所は変更する場合がございます。

噴火遺構
見学コース

8:15 島原市役所 出発 ▶ 雲仙岳災害記念館(がまだすドーム) ▶ 旧大野木場小学校
▶ 土石流被害家屋保存公園 ▶ 水無川第一砂防堰堤(定点見学含む) ▶ 島原城 ▶ 14:25 長崎空港

無人化施工
体験コース

8:30 島原市役所 出発 ▶ 水無川堰堤群周回及び定点見学 ▶ 無人化施工操作室見学・体験
▶ 旧大野木場小学校 ▶ 土石流被害家屋保存公園 ▶ 姫松屋(昼食) ▶ 島原城 ▶ 15:30 長崎空港

※無人化施工体験コースは50名の先着順となっております。定員に達し次第締め切らせていただきます。



人家に迫る火砕流



定点



島原城